

アコチアミドの有効性と関連する臨床因子に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：(平成 28 年 07 月 06 日～ 平成 31 年 03 月 31 日)

〔研究課題〕 機能性ディスぺプシアにおけるアコチアミドの有効性と臨床因子との関連について

〔研究目的〕 機能性ディスぺプシアは器質的異常がないにもかかわらず胃痛や胃部不快感を生じる疾患で、わが国では最近増加しています。アコチアミドは機能性ディスぺプシアに効果を有する薬剤ですが、どのような患者さんに有効かを服用前に予測することは難しいのが現状です。本研究はアコチアミドを投与された患者の医療記録から有効性を評価し、背景因子、併存疾患、併用薬、内視鏡所見などとの関連を明らかにし、効果が期待できる患者さんの特徴を明らかにすることを目的としています。

〔研究意義〕 機能性ディスぺプシアの治療において、アコチアミドが有効である可能性が高い患者さんを前もって知ることができるようになり、同薬剤治療の有効率を高めることが期待できます。

〔対象・研究方法〕 医療記録(カルテ)から、2014 年以降にアコチアミドを投与された機能性ディスぺプシア患者さんの背景や内視鏡所見を調べ、統計学的手法によって特徴を明らかにします。

〔研究機関名〕 帝京大学医学部内科学講座消化管研究室

〔個人情報の取り扱い〕 個人が特定され得る記録については暗号化し、学内の規定(「臨床研究における記録保管に関する標準業務手順書」)に従って、学内の施錠可能な場所に保管します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 帝京大学医学部内科学講座消化管研究室 教授 山本貴嗣

研究分担者: 帝京大学医学部内科学講座消化管研究室 教授 喜多宏人

住所: 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL: 03-3964-1211(代表) [モバイル 7030]